

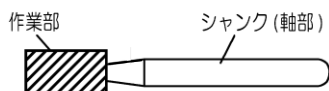
歯科材料 09 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科用ダイヤモンドバー JMDN 16670000

デンタータス ダイヤモンド バー

【形状・構造及び原理等】

〔形状〕

本品は、作業部及び軸部から成る。フリクショングリップ (FG) 用であり、作業部は天然ダイヤモンド粒子の粗さが違う 3 種類がある。



1. 作業部

ダイヤモンドの タイプ	粒度 (μ)	製品 No.
ファイン	50	D0910F, D0911F, D6016F
エキストラ ファイン	30	D0116EF, D6220EF, D6915EF
スーパー ファイン	15	D0716SF, D0910SF, D0911SF, D6220SF, D6915SF

2. 軸部

長 さ : 19.0 mm
外 径 : 1.60 mm (+0, -0.01mm)
軸規格 : JIS T 5504-1 軸部形式 3 (FG 用)

〔材質〕

作業部 : 天然ダイヤモンド
軸 部 : 鋼鉄

〔原理〕

本品を回転させ、作業部を被切削物に断続的に押し当てることにより切削、研削する。
作業部にはダイヤモンド粒子が溝を形成するように付着しており、この溝により断続的に研削ができ、また、冷却水が溝を流れるため発熱が抑えられる。

【使用目的又は効果】

歯牙又は歯科補綴物等の切削、研削

【使用方法等】

〔使用方法〕

歯科用ハンドピースまたは歯科技工用ハンドピース及びレーズに装着し、回転させ、ソフトタッチで断続的に被切削物に押し付けて切削、研削する。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ハンドピースに装着する際は、メーカーの指示に従って、軸を確実に奥まで挿入し、半チャックでないことを確認すること。
- 使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- 破折、変形することがあるので、無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。
- 患者の口腔内で使用する場合は、冷却水が不足すると施術部が過熱状態になり歯牙に損傷を与える可能性があるため、冷却水を十分に供給しながら、ソフトタッチ（適正加圧）で断続的に使用すること。
- 本品を再使用する場合は、患者毎に本品を洗浄、滅菌すること。

【使用上の注意】

- 患者の口腔内で使用する場合は、使用前に滅菌すること。
- 本品を用いて切削、研削する際は、粉塵を吸引しないよう局所吸塵装置、防塵マスク等を使用すること。
- 目の損傷を防ぐために、保護眼鏡等を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

水分、腐食性薬剤及びその蒸気の曝露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。

【保守・点検に係わる事項】

- 使用後は下記の手順により、洗浄、滅菌すること。
 - 流水で洗浄し、血痕や組織片その他の汚れを完全に除去する。
 - 超音波洗浄機で 5～10 分間洗浄する。
 - 高圧蒸気（オートクレーブ）で、135℃、8 分間滅菌する。
- 水分付着による発錆を防ぐため、水洗、滅菌後は速やかに乾燥させること。
- 消毒液に浸すと錆の原因になるので、消毒液には浸さないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	東京歯科産業株式会社
電話番号	03-3831-0176 (代)
製造業者	Dentatus AB (デンタータス)
国名	スウェーデン